

SC-T5150M / SC-T3150M
SC-T5150 / SC-T3150
SC-T5150N / SC-T3150N
SC-T2150

一般情報

本製品のマニュアル構成やマニュアルの開き方、仕様情報など
利用方法に関わらず共通して必要な情報を掲載しています。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、 macOS、 OS X、 Bonjour、 および Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、 Windows、 Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Chrome、 Chrome OS、 Androidは Google Inc. の商標です。

Adobe、 Reader は Adobe (アドビ) の米国ならびにその他の国における登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

マニュアルの見方	4
マークの意味	4
安全に関するマーク	4
一般情報に関する表示	4
掲載イラスト	4
掲載画面	4
マニュアルの構成	4

システム条件	5
プリンタードライバー	5
Web Config	6

仕様一覧	7
-------------------	----------

サービス・サポートのご案内	10
各種サービス・サポートについて	10
保守サービスのご案内	10
保証書について	10
補修用性能部品および消耗品の保有期間	10
保守サービスの受付窓口	10
保守サービスの種類	11
エプソンサービスパック	11

お問い合わせ先	12
----------------------	-----------



製品に関する諸注意と適合規格	13
-----------------------------	-----------

マニュアルの見方




マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連する内容の参照先を示しています。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。

掲載イラスト

本書に掲載しているイラストは、特に指定がない限り SC-T3150 です。

掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なる場合がございます。ご了承ください。

掲載画面

- 掲載している画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 10 の画面を使用しています。
- Mac の画面は、特に指定がない限り macOS Sierra の画面を使用しています。

マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac) などでご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
操作ガイド (冊子)	本機の使い方やよく使われる機能を抜粋して説明しています。
一般情報 (本書)	製品の仕様や連絡先などを記載しています。
オンラインマニュアル	
ユーザーズガイド (PDF)	プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
システム管理者ガイド (PDF)	システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。

システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2020年11月現在)

対応 OS 等は、変更されることがあります。

最新の情報は、エプソンのウェブサイト (www.epson.jp) をご覧ください。

プリンタードライバー

Windows

オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 7 / Windows 7 x64 Windows Vista / Windows Vista x64 Windows XP SP3 以降 / Windows XP x64 SP2 以降 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2003 SP2 以降
CPU	Intel Core2 Duo 3.05 GHz 以上
空きメモリー領域	1 GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	32 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×800) 以上
本機との接続方法*	USB 接続、有線または無線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細 (インターフェイスの仕様) は以下を参照

[🔗 「仕様一覧」7ページ](#)

Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.6.8 以降
CPU	Intel Core2 Duo 3.05 GHz 以上
空きメモリー領域	4 GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	32 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA+ (1440×900) 以上
本機との接続方法*	USB 接続、有線または無線 LAN 接続

* 対応する接続方法の詳細 (インターフェイスの仕様) は以下を参照

[🔗 「仕様一覧」7ページ](#)

Web Config

Windows

ブラウザ	Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox* ¹ 、Chrome* ¹
本機との接続方法* ²	有線または無線 LAN 接続

*1 最新バージョンを使用

*2 ネットワークインターフェースの詳細は以下を参照

 [「仕様一覧」7ページ](#)

Mac

ブラウザ	Safari* ¹ 、Firefox* ¹ 、Chrome* ¹
本機との接続方法* ²	有線または無線 LAN 接続

*1 最新バージョンを使用

*2 ネットワークインターフェースの詳細は以下を参照

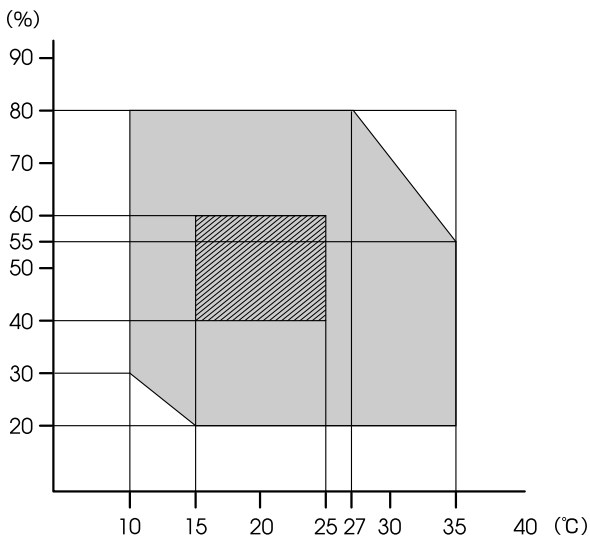
 [「仕様一覧」7ページ](#)

仕様一覧

表中では機種名を以下の通り記載しています。

- (A): SC-T5150M
 (B): SC-T3150M
 (C): SC-T5150
 (D): SC-T3150
 (E): SC-T5150N
 (F): SC-T3150N/SC-T2150

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	800 ノズル×4色 (マットブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)
解像度 (最大)	2400×1200 dpi
コントロールコード	ESC/P2、ESC/P ラスター (コマンドは非公開)、HP-GL/2、HP RTL、PJL
内蔵メモリー	(A)・(B): 1.0 GB+8.0 GB (スキャナーデータ処理用) (A)・(B)以外: 1.0 GB
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60 Hz
定格電流	1.4 A
消費電力	
動作時	(A): 約 26W (B): 約 24W (A)・(B)以外: 約 28W
レディー時	(A): 約 12W (B): 約 11W (A)・(B)以外: 約 8W
スリープモード時	(A)・(B): 約 2.0W (A)・(B)以外: 約 1.6W
電源オフ時	約 0.2 W
温度	
動作時	10～35℃
保管時 (開梱前)	-20～60℃ (60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 カ月以内)
保管時 (開梱後)	インク充填時: -10～40℃ (40℃の場合 1 カ月以内) インク排出時*1: -20～25℃ (25℃の場合 1 カ月以内)

本体仕様	
湿度	
動作時	20～80% (40～60%を推奨。結露しないこと)
保管時	5～85% (結露しないこと)
動作温度・動作湿度範囲 (斜線部: 推奨)	
 <p>湿度 (%)</p> <p>温度 (°C)</p>	
外形サイズ (幅×奥行×高さ)	
最大時*2	(A): 1268×982×1017 mm (B): 970×948×334 mm (C): 1268×982×913 mm (D): 970×982×913 mm (E): 1268×811×230 mm (F): 970×811×230 mm
収納時	(A): 1268×696×975 mm (B): 970×505×292 mm (C): 1268×696×913 mm (D): 970×696×913 mm (E): 1268×505×230 mm (F): 970×505×230 mm
質量*3	(A): 約 55 kg (B): 約 34 kg (C): 約 46 kg (D): 約 38 kg (E): 約 33 kg (F): 約 27 kg

*1 インク排出は、プリンターのお手入れメニューの「インク排出/充填」で行います

☞ 「ユーザーズガイド」(オンラインマニュアル)

*2 排紙スタッカーを取り付けて排紙バスケットを開いた状態
SC-T5150M/SC-T3150M は原稿サポートも取り付けられた状態

*3 インクカートリッジと排紙スタッカー含まず

!重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

本体スキャナー部仕様*1		
スキャナータイプ	片面読取り式カラーシートフィードスキャナー	
センサー	CIS	
有効画素数 (主走査方向)	SC-T5150M: 21600 画素 (600dpi) SC-T3150M: 14400 画素 (600dpi)	
原稿サイズ	最大	SC-T5150M: 914.4 mm x 2720 mm*2 SC-T3150M: 609.6 mm x 2720 mm*2
	最小	148.0 mm x 148.0 mm
原稿厚さ	0.06 mm ~ 0.50 mm	
給紙方向	スキャンする面を上向きにセット	
排紙方向	スキャンした面を上向きに排紙	
用紙セット枚数	1 枚	
スキャン解像度	600 dpi (主走査) 600 dpi (副走査)	
出力解像度	200、300、400、600 dpi	
階調	カラー <ul style="list-style-type: none"> • 30 bit 入力 (RGB 各色 10 bit 入力) • 24 bit 出力 (RGB 各色 8 bit 出力) グレースケール <ul style="list-style-type: none"> • 10 bit 入力 • 8 bit 出力 白黒 <ul style="list-style-type: none"> • 10 bit 入力 • 1 bit 出力 	
光源	RGB3 色 LED	

* 1 SC-T5150M/SC-T3150M のみ

* 2 スキャン (600dpi) とコピー (きれい、高精細) のみ最大長は 2672mm

インターフェイス仕様	
コンピューター接続用 USB ポート	SuperSpeed USB
Option ポート (SC-T5150M/SC-T3150M 以外の拡大コピー接続用)	Hi-Speed USB
USB メモリーポート (SC-T5150M/SC-T3150M のみ)	

インターフェイス仕様	
USB フラッシュメモリー*1	Hi-Speed USB
ファイルシステム	FAT、FAT32、exFAT
ファイル形式	JPEG、TIFF、PDF *2
有線 LAN *3 準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3az(Energy Efficient Ethernet)*4
無線 LAN	
準拠規格	IEEE802.11b/g/n *5
周波数範囲	2.4 GHz
接続モード	インフラストラクチャー Wi-Fi Direct (シンプル AP) *6
無線セキュリティ	WEP (64/128bit) WPA-PSK (TKIP) WPA2-PSK (AES)*7 WPA3-SAE (AES) WPA2/WPA3-Enterprise
ネットワーク印刷プロトコル/機能*8	EpsonNet Print (Windows) Standard TCP/IP (Windows) WSD 印刷 (Windows) Bonjour (Mac) IPP 印刷 (Mac) AirPrint (iOS, Mac) FTP クライアントからの印刷
セキュリティ規格/プロトコル	SSL/TLS (HTTPS サーバー/クライアント機能、IPPS) IEEE802.1X IPsec/IP フィルタリング SMTPS (STARTTLS、SSL/TLS) SNMPv3 SMB3.1.1 FTPS (Explicit モード)*9

*1 セキュリティ機能付きの USB フラッシュメモリーは使用不可

*2 SC-T5150M/SC-T3150M のみ。エプソン製インクジェットプリンターのスキャン機能で作成したデータのみ対応。ただし、以下のファイルは非対応。

- ・ EPSON Scan、Epson Scan2 等のアプリケーションで作成したデータ
- ・ 複数ページの場合、異なる向きやサイズのページが含まれているもの

*3 カテゴリー 5 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること。ただし、IEEE802.3ab (1000BASE-T) では、カテゴリー 5e 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること。

*4 IEEE802.3az に対応した接続機器が必要

*5 IEEE802.11n は、20MHz 帯域幅 (HT20) のみ対応

*6 IEEE802.11b は非対応

*7 WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応

*8 EpsonNet Print は、IPv4 のみ対応。他は IPv4 と IPv6 の両方に対応

*9 SC-T5150M/SC-T3150M のスキャン機能のみ

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	マットブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	6 カ月（開封後）
保管温度	
梱包保管時	-20～40℃（-20℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内）
本機装着時	-20～40℃（-20℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内）
梱包輸送時	-20～60℃（-20℃の場合 4 日以内、40℃の場合 1 カ月以内、60℃の場合 72 時間以内）
カートリッジ外形サイズ（幅×長さ×高さ）	
80 ml	41.0×97.0×49.5* mm
50 ml / 26 ml	27.0×97.0×49.5* mm

*突起部含まず

！重要

- インクは-13℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で3時間以上掛けて解凍してから使用してください。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 12 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申込窓口

[📄 「お問い合わせ先」 12 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソン修理のお申込窓口までお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> • お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 - スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 - トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 - ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 - エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。



epson.jp/support/

FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。



epson.jp/faq/

製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8066

修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細(対象製品など)はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです(有償)。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口 0120-545-101

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク) 2020.10

製品に関する諸注意と適合規格

本製品とオプション品、添付のソフトウェアに関する諸注意と適合規格は以下の通りです。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

操作パネル使用上のご注意

- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- 汚れがついたときは乾いた柔らかい布で拭いてください。水や化学洗剤は使用しないでください。
- 強い衝撃を加えるとタッチパネルの表面が破損する可能性があります。タッチパネルの表面が割れたり砕けたりしたときは修理の依頼をしてください。破損した部分や破片には触らないでください

- タッチパネルには指で優しくタッチしてください。強い力をかけたり、爪で操作したりしないでください。
- ボールペンやとがったペンなど、先端のとがったもので操作しないでください。
- 温度や湿度の急激な変化により操作パネル内部で結露すると、操作性が劣化する原因となります。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの [設定] - [本体設定] - [管理者設定] - [初期設定に戻す] - [全て初期化] で消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会 (社団法人 日本電子工業振興協会) のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C61000-3-2 に適合しています。

本製品の使用時におけるセキュリティに関するご注意

お客様の権利 (プライバシー保護) に関する重要な事項です。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁など) を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、以下の通信内容を盗み見られる可能性があります。
 - ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
 - メールの内容
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩)
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん)
 - コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する (破壊)

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波に関するご注意 (SC-T5150M/ SC-T3150M)

- 機器認定
本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。
 - 設備名 : J26H006
 - 認証番号 : 003-170262
- 周波数
本製品は 2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.4835GHz まで使用できますが、他の無線機器と同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)、および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など (たとえば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問合せください。

参考

- 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページをご参照ください。
<http://www.wi-fi.org>
- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

参考

- 本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済み無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページをご参照ください。
<http://www.wi-fi.org>
- この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

電波に関するご注意 (SC-T5150M/SC-T3150M 以外)

- 機器認定
本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。
 - 設備名 : WLU6320-D69(RoHS)
 - 認証番号 : 204-330030
- 周波数
本製品は 2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器と同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。